



企画展「くらしのうつりかわり展 -モノのねだん。コレいくら?-」

昭和のくらしをふり返る「くらしのうつりかわり展」がいよいよスタートしました！

今回の「くらしのうつりかわり展」は、お金や物価のうつりかわりをテーマにとりあげ、生活や風景のうつりかわりを、道具と写真で振り返ります。



懐かしいおもちゃや、お金、給食サンプル(写真)等を見ると昭和にタイムスリップしたみたいです！ボランティアさんとの会話の中で、「ぼくが子供の時代は今みたいに電動の鉛筆削りが無かったから、みんな自分で削るナイフを持っていて、家に帰ってナイフを研いでいた。」と聞きました。なんでも電動ではない時代だからその思い出話に花が咲きました。こちらの展覧会の観覧がゆったり出来るお勧め時間は平日 3 時以降、土・日曜、祝日です！

会 期：2013年 2月 10日(日)～3月 20日(水・祝) 会期中無休

開館時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分(入館は閉館の 30 分前まで)

観 覧 料：大人 200 円、大高生 150 円、中小生 100 円

■おっちゃんの紙芝居 *当日自由参加 (一般向け)

日時：2月 23日(土)、3月 9日(土)、3月 20日(水・祝)

午前 11 時～(30 分程度)

演者：阿部元則さん



- 学校見学の時の紙芝居風景 -

前日行われた紙芝居では
みんな阿部さんのクイズに
元気よく手をあげて答えていますね！
※学校見学向けの紙芝居なので
上記の日程で行われる内容とは
異なります。

では、次回の博物館たよりをお楽しみに。